

令和2年度 資産の総合評価：総合評価結果（案）について

1 総合評価結果（案）について

総合評価実施数	総合評価結果	
	見直し	当面継続
8	5	3

2 総合評価結果（案）の概要について

	該当施設	方向性	評価結果の概要
見直し （「当面継続」から評価結果を変更する施設）	葛城公民館	稼働率の低い諸室・時間帯利用等の見直し	<p>残耐用年数5年以下であるが、避難所としての役割を担う必要があることから、評価結果を「見直し」とし、老朽化対策を検討すべき。</p> <p>見直しにあたっては、以下の点について、諸室の面積の縮減を検討すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25年度の総合評価時点より稼働率が低下したこと ・調理実習室の稼働率は極端に低いこと ・夜間の時間帯利用の稼働率が低いこと
	末広公民館		
	椿森公民館		
	川戸公民館		
	千城台公民館	学校跡施設への移転・建替え	<p>残耐用年数5年以下であるが、避難所としての役割を担う必要があることから、評価結果を「見直し」とし、老朽化対策を検討すべき。</p> <p>近隣の千城台南小学校跡施設を活用した移転・建替え案を作成し、すでに地元検討委員会と協議を開始しているため、今後の協議状況を踏まえ検討すること。</p> <p>（なお、総合評価シートの作成は省略）</p>
当面継続	花見川消防署畑出張所	—	<p>消防施設は、消防需要等を踏まえて消防施設全体で配置場所を検討する必要があることなどから、評価結果を「当面継続」のままとし、消防局を中心として施設配置計画を策定すべき。</p>
	花見川消防署作新台出張所		
	中央コミュニティセンター松波分室	—	<p>前所有者から遺贈された基金の残高が約3億円あり、維持管理できていることから、評価替えは行わず、「当面継続」のままとする。</p> <p>（なお、総合評価シートの作成は省略。）</p>